

加茂まちづくり推進委員会

委員長 小林 弘志

（問合せ先） 084-972-5541（加茂交流館）

事業内容

- (1) 第28回加茂ふれあい文化祭（11月10日）
- (2) まちづくり事業の広報活動（通年）
- (3) まちづくり推進委員会運営事業（通年）
- (4) コミュニティ育成事業（通年）
- (5) 加茂まちづくり功労者表彰（11月10日）
- (6) 第16回加茂知っとる検定（2月14日、15日）
- (7) 史跡めぐり（1月18日）
- (8) 子ども会書道大会（11月3日）
- (9) 芸術鑑賞会（10月5日）
- (10) 親子で楽しめるイベント開催（2月8日 ドッチビー&バルーンアート）
- (11) 第16回加茂学区駅伝・マラソン大会（11月30日）
- (12) しめ縄づくり（12月21日）
- (13) お年寄りをお招きする会（1月24日）
- (14) 見守り活動
 - ・通学路点検と交通安全の旗交換
 - ・下校時の安全パトロール
- (15) 花いっぱい運動（通年、植替作業 6月1日・12月7日）
- (16) 環境保全対策
 - （啓発ちらしを自治会加入世帯全戸に配布、啓発看板の設置）
- (17) グラウンドゴルフ大会（9月10日、10月17日）
- (18) 「ペタンクゲーム」を楽しもう（10月5日）
- (19) 健康福祉講座
 - 9月26日 健康づくり講座、10月5日 救命救急法講習会
 - 3月 1日 認知症講座（成年後見制度の理解と推進・認知症についての講座）
- (20) 高齢者が多くの人とふれあえる場の提供
 - 10月2日 グラウンドゴルフ大会
 - 3月 高齢者安否確認
- (21) お出かけ支援事業の検討
 - （9月～ 毎月4回 高齢者の買い物支援）
- (22) 地域のeyeさつ運動
- (23) 地域におけるデジタル化の推進
 - （3月2日、23日、≪2回連続≫デジタル講習会）
- (24) つれのうていい～かもnight
 - （毎月第4火曜日 多様な世代が集まり対話できる場所づくり）
- (25) 加茂みんなの運動会（9月29日）
- (26) 大規模行事の在り方検討



第28回加茂ふれあい文化祭



しめ縄づくり



花いっぱい運動

成 果

今年度も、まちづくり計画終了後の「まちづくり」の方向性に基づき、各主管団体が自主的・主体的に活動し予定していた事業すべてに取り組めた。大規模事業であるふれあい文化祭については前年に続き山野町とも連携し開催とした。また、新規事業であるお出かけ支援事業については対象地域・福祉関係法人の調整・支援を経て9月から試行的運用を開始した。

課 題

- ・時代の変化に対応した組織づくりや、事業実施団体の次世代育成が必要である。
- ・ふれあい文化祭について開催時期や他行事との連携など検討する必要がある。
- ・お出かけ支援事業について、現在2地域で実施しているが、他に要望地域もあることから対象地域の調整や協力法人の拡大に取り組む必要がある。

課題解決にむけて

- ・「スマイル up 加茂」などの若い世代を中心に持続可能な対策を考えていくとともに、「大規模事業の在り方検討」事業において、主要な行事等が持続可能な行事となるよう事業の開催規模や他行事等との連携を検討していく。
- ・お出かけ支援事業について、社会福祉法人・北部地域振興課等を含め実行委員会で試行運用の状況を検証し、事務局運営体制の整備・支援サポーターの確保・協力事業者の拡大・情報発信の検討に取り組む。

まちづくりで買い物支援を始めました！

加茂まちづくり推進委員会では福祉を高める会が行った『65歳以上の困りごとアンケート』をもとに外出に不安を抱える高齢者のお出かけ支援事業について数年前より検討してきましたが2023年、改めてまちづくり推進委員会から高齢化・人口減少が進む地域、急速に高齢化が進む地域に絞りアンケートを行いました。

その回答の中に買い物や通院に不安を感じている方が多かったことから、まずは買い物支援に焦点を絞り検討をはじめ、まちづくり推進委員会に所属する社会福祉法人（一れつ会、こぶしの村福祉会）の車両と運転手の支援を受け、2024年9月より試行的に高齢化・人口減少が進む地域を対象とし、地域ごとに月2回程度、町内にあるスーパーへの買い物支援に取り組んでいます。



スタートして半年、利用者からは“直接お店に行って買うものが選べるのでありがたい”
“一緒に買い物に出かける人との会話が弾み楽しい”などの声があがっており、2025年度は今後の事業継続に向けた課題の検討とともに2023年アンケートを行ったその他の地域でも事業を開始する予定です。

